

サイエンスカフェは 科学者と市民の対話を生み出すか

2018.6.17. 日本社会教育学会 第42回 関西研究集会



サイエンスカフェ 伊丹

片山実紀



1. サイエンスカフェとは

サイエンスカフェとは

科学者と一般市民が飲み物片手に気楽に科学の話題について語り合う**コミュニケーションの場**
(講演会とは違う)



重要!

サイエンスカフェ伊丹のミッション

科学技術に関して幅広い市民の関心と理解を深めること

サイエンスカフェ伊丹のビジョン

科学者と市民が自由に語り合えるコミュニケーションの場作りを行う

2. サイエンスカフェ伊丹紹介



- 発足 : 2008年
- カフェ開催頻度 : おおむね月1回 (のべ87回)
- 活動拠点 : 伊丹市立生涯学習センター
/ラスタホール
- その他 : 年1回レストランで開催
- スタッフ : 十数名 (女性6~7名,男性4~5名)

3. サイエンスカフェのようす

人数：定員28名
+スタッフ約10名

時間：土曜14～16時
(話50分、
休憩10分
質疑50分)

参加費：800円
(茶菓代,講師謝金)



4. テーマの一例

鳴く虫と
郷町
関連企画



サイエンスカフェは市民と研究者が気軽に語り合える場です。サイエンスカフェ伊丹

振動でコミュニケーションする カメムシの話






2018年9月1日(土) 15:00~17:00

場所: イタリアンレストラン アントン

カメムシと言えば、まずその臭いを思い起こすでしょうが、振動によってコミュニケーションしています。多くのカメムシの成虫は交尾の際に振動を伝えあっていますし、クサギカメムシの幼虫は隣の幼虫が孵化する振動に反応して孵化します。このほか、昆虫の振動によるコミュニケーションについて、カメムシ以外の例もまじえてお話します。

- ゲスト: なまたりではる 沼田英治さん 京都大学 大学院理学研究科 教授
- 参加費: 900円(飲み物・お菓子付)
- 対象: 一般 20人(興味のある方なたでも。中高生も可)
- 申込: ラスタホールにて 7月4日(水)9時より来館・電話にて受付
電話 072-781-8877



メール受付は lustrehall-itami@hcci.bai.ne.jp まで

講座名・住所・氏名・電話番号を明記してください。送信後ラスタより返信がない限り申込確定ではありません。2~3日中に返信がない場合お電話でお問い合わせください。

※ただしお申込みは来館・電話が優先されます。ご了承ください。

○主催: サイエンスカフェ伊丹 ○カメムシのイラスト: 北原志乃さん
○共催: 公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団/ラスタホール、伊丹市教育委員会
○協力: 神戸大学サイエンスショップ、ひょうごサイエンス・クロスオーバーネットワーク





イタリアンレストラン アントン
伊丹市西台3丁目1-12
会場へのお問合せはご連絡ください

サイエンスカフェは市民と研究者が気軽に語り合える場です。サイエンスカフェ伊丹



サイエンスカフェ伊丹

カフェ伊丹
10周年
記念

宇宙の話題から

地球に似た星、宇宙の生命、時空のさざなみ



Credit: By ESO/M. Kornmesser

2018年6月16日(土) 14:00~16:00

伊丹市立生涯学習センター/ラスタホール3階講座室

第1回のサイエンスカフェ伊丹で宇宙のお話をしました。それから10年の間に、宇宙について驚くような発見がありました。宇宙としては”すぐ近くに”見つかった地球に似た星(惑星)、氷におおわれた星(衛星)の中に広がる海と生命の可能性など、最近の話題をできるだけわかりやすくご紹介したいと思います。

2018年 第1回サイエンスカフェ伊丹
「夜空のおとこで〜人と宇宙の今〜」
のゲスト、再び!

- ゲスト: 伊藤 真之さん(宇宙物理学・神戸大学教授)
- 参加費: 800円(飲み物・お菓子付)
- 対象: 一般 28人(興味のある方なたでも。中高生も可)
- 申込: ラスタホールにて 5月3日(木)9時より来館・電話にて受付
電話 072-781-8877



メール受付は lustrehall-itami@hcci.bai.ne.jp まで

講座名・住所・氏名・電話番号を明記してください。送信後ラスタより返信がない限り申込確定ではありません。2~3日中に返信がない場合お電話でお問い合わせください。

※ただしお申込みは来館・電話が優先されます。ご了承ください。

○主催: サイエンスカフェ伊丹
○共催: 公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団/ラスタホール、伊丹市教育委員会
○協力: 神戸大学サイエンスショップ、ひょうごサイエンス・クロスオーバーネットワーク





伊丹市立生涯学習センター
伊丹市南野 2-3-25(火曜日休館)

4-2. テーマの一例

サイエンスカフェは市民と研究者が気軽に語り合える場です。

サイエンスカフェ伊丹 86°

サルを見て、人を知る

～サルの人間科学～



2018年5月19日(土) 14:00～16:00

伊丹市立生涯学習センター/ラストホール3階講座室



赤ん坊を抱っこする母。遊びに夢中な子どもたち。これはあなたのことではなく、サルのことです。社会の中で暮らすサルたちを見てみると、私たちと近い存在であることが分かります。「進化の隣人」であるサルを見つめて、サル的心に触れると、ヒトの理解にも近づけます。二ホンザルとゴリラの世界にご案内します。

■ゲスト:中道正之さん 大阪大学大学院人間科学研究科 教授

■参加費:800円(飲み物・お菓子付)

■対象:一般 28人(興味のある方どなたでも。中高生も可)

■申込:ラストホール 電話・来館にて受付 072-781-8877

メール受付は lustrehall-itami@ccol.bai.ne.jp こちらからどうぞ

講座名・住所・氏名・電話番号を明記してください。送信後ラストより返信がない限り申込確定ではありません。2～3日中に返信がない場合お電話でお問い合わせください。

※お申込みは来館・電話が優先されます。ご了承ください。

○主催:サイエンスカフェ伊丹

○共催:大阪大学大学院人間科学研究科附属未来共創センター

公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団/ラストホール、伊丹市教育委員会

○協力:神戸大学サイエンスショップ、ひょうごサイエンス・クロスオーバーネット



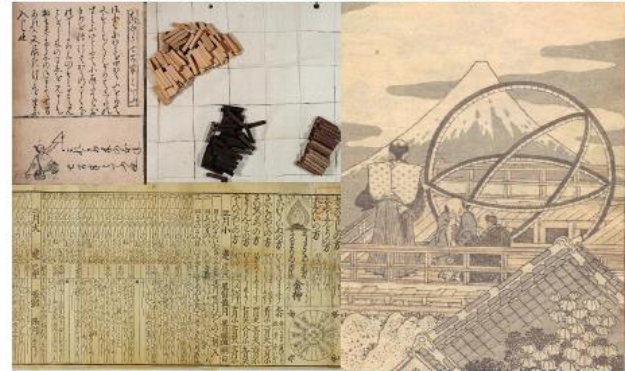
伊丹市立生涯学習センター
伊丹市南野 2-3-25(火曜日休館)

サイエンスカフェは市民と研究者が気軽に語り合える場です。

サイエンスカフェ伊丹 85°

天文暦学秘話

～暦学者、和算家の人たちは何を学んで、研究していたのか～



(国立国会図書館デジタルコレクション、京都府立京都学・歴史館「京の記憶アーカイブ」より転載)

2018年4月21日(土) 14:00～16:00

伊丹市立生涯学習センター/ラストホール3階講座室



江戸時代の暦は地道な観測と複雑な計算を行って暦を作っていました。その計算の元となる数学(和算)も含めて、天文学者はどんな本を読んで研鑽していたのでしょうか。江戸時代の和算家・暦学者として、高名な小出兼政の所蔵目録を基にお話しします。また、京都の天文学の遺物や地動説に対する仏教界の反応もお話ししたいと思います。

■ゲスト:藤原直幸さん 京都府立京都学・歴史館司書

■参加費:800円(飲み物・お菓子付)

■対象:一般 28人(興味のある方どなたでも。中高生も可)

■申込:ラストホール 電話・来館にて受付 072-781-8877

メール受付は lustrehall-itami@ccol.bai.ne.jp こちらからどうぞ

講座名・住所・氏名・電話番号を明記してください。送信後ラストより返信がない限り申込確定ではありません。2～3日中に返信がない場合お電話でお問い合わせください。

※お申込みは来館・電話が優先されます。ご了承ください。

○主催:サイエンスカフェ伊丹

○共催:公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団/ラストホール、伊丹市教育委員会

○協力:神戸大学サイエンスショップ、ひょうごサイエンス・クロスオーバーネット



伊丹市立生涯学習センター
伊丹市南野 2-3-25(火曜日休館)